

出雲体育館の今後の方針について

出雲体育館の今後の方針について報告します。

記

1 今後の方針

出雲体育館は、今年度末をもって廃止する。

2 廃止の理由

昨年11～12月に天井の安全性詳細調査を行ったところ、結果は下表のとおりであり、特に大ホールについて、経年劣化等による天井の落下の危険性が高いことが明らかとなった。

大ホールの安全性を確保するためには、天井の大規模改修が必要となるが、建物全体の老朽化が進み今後の長期使用が見込めない出雲体育館において、多額の費用をかけて天井の改修を実施することは適当でない。

よって、大ホールの利用者の安全を確保できる見通しが立たないことから、出雲体育館を用途廃止することとする。(※附属的施設である会議室及び玄関前庭についても、利用状況及び供用を続けた場合の運営コストに鑑み、合わせて廃止する。)

エリア		状態
地下	ホワイエ	天井仕上げ材の落下の危険性は低い。 (一部は補強することが望ましい。)
1階	事務室、ボランティアルーム、 談話室、会議室、ホール、通路、 湯沸室、便所	
2階	大ホール	①大規模地震の場合に限らず、劣化等により、 漏水や大量の湿気等の発生を原因として、天 井仕上げ材や天井裏懸垂物の落下のおそれ がある。 ②バルコニー下の部分については、天井が荷重 の大きいモルタルで仕上げられており、地震 時には落下のおそれがある。
	男子便所、女子便所	天井が荷重の大きいモルタルで仕上げられて おり、地震時には落下のおそれがある。
	玄関ホール	現状のままで安全性に問題はない。
3階	会議室、ギャラリー	

3 当面の措置

廃止までの間、天井落下の危険性が高い大ホール及び2階便所は利用中止とし、他のエリアは引き続き供用する。(※地下及び1階の必要な箇所については、適宜補強を施す。)

4 その他

- (1) 出雲体育館を廃止する条例議案(出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例)を、次期定例会(3月議会)に提出する。
- (2) 建物1階に併設している出雲市総合ボランティアセンターについては、出雲体育館の廃止以降も引き続き供用する。